

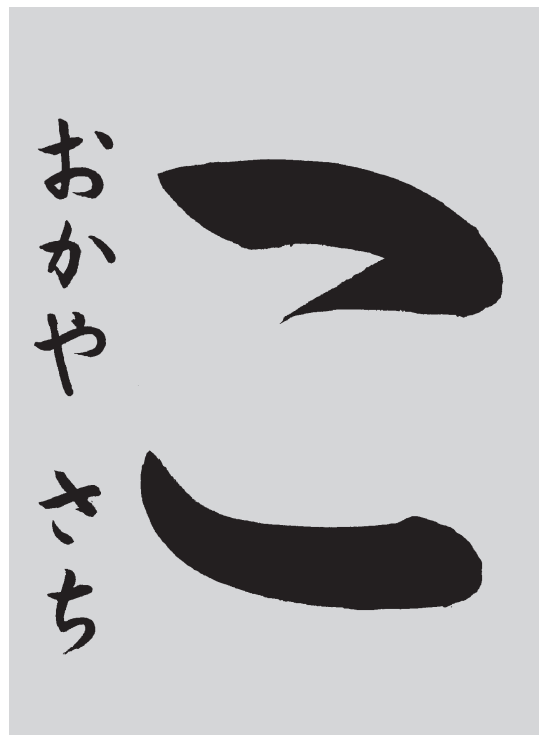
〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。  
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

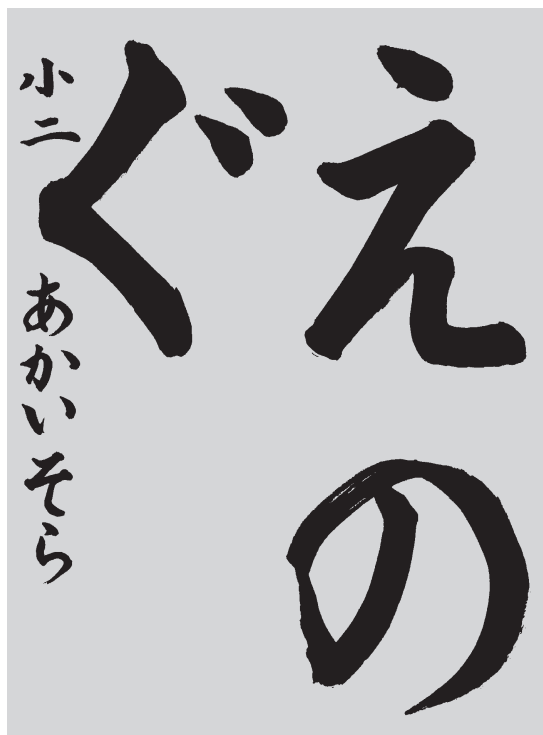


広瀬舟雲先生

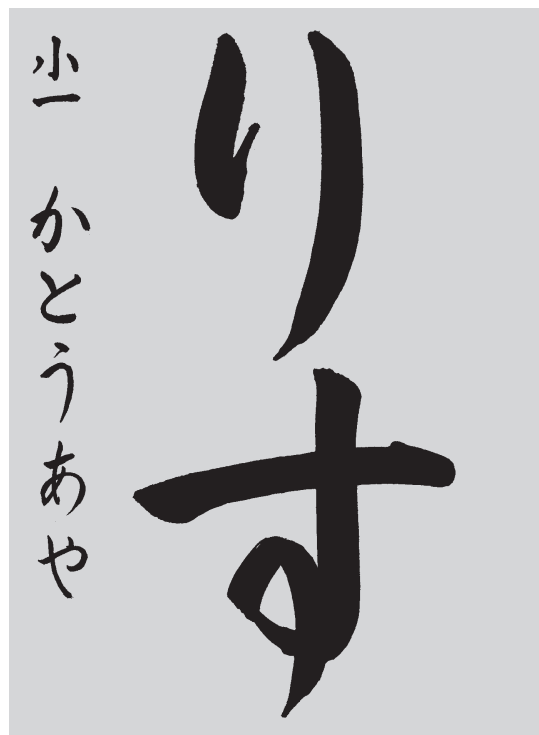
幼・小学1年参考手本



一谷春窓先生



尾形澄神先生



弓削光峰先生

〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本



半田藤扇先生

小学3年参考手本



小竹石雲先生



三浦鄭街先生



柳橋香仙先生

〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本

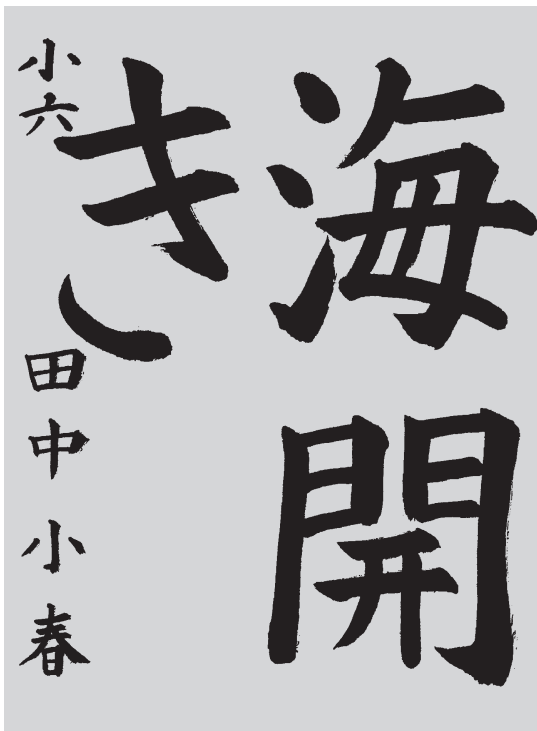


小林琴水先生

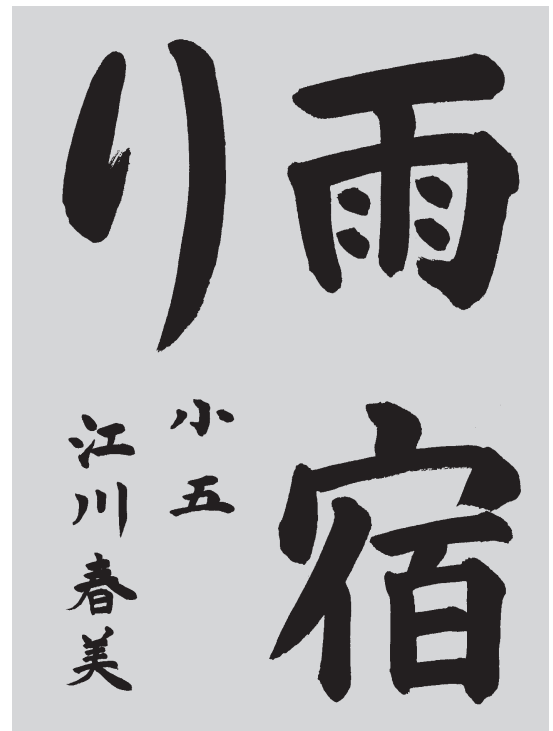
小学5年参考手本



千葉蒼玄先生



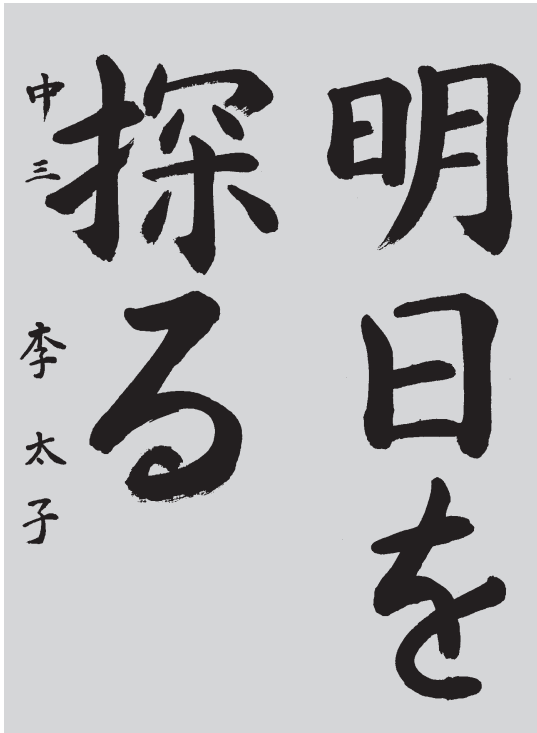
板垣洞仙先生



辻元大雲先生

〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

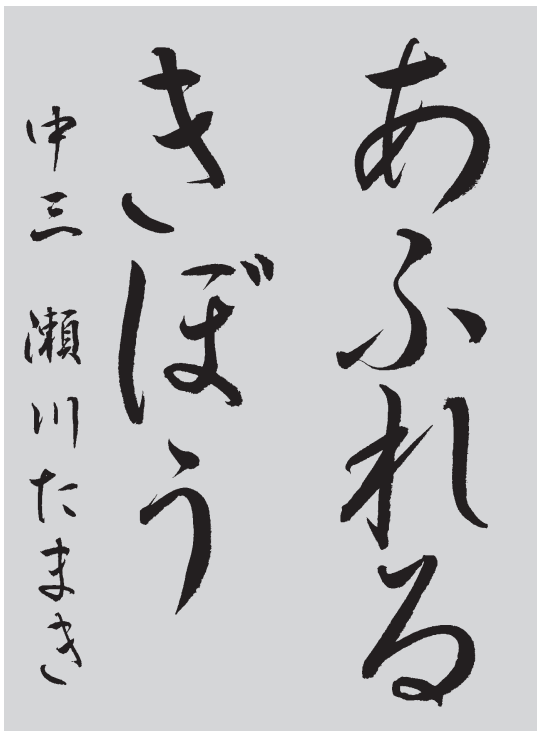
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



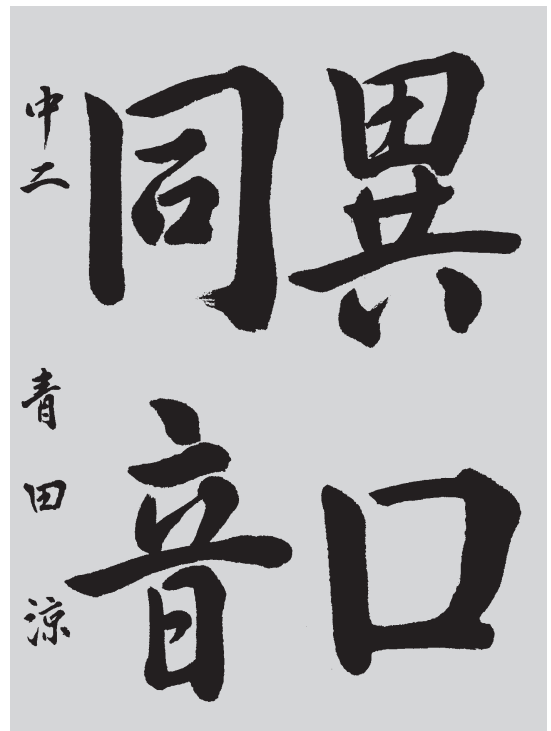
大野祥雲先生



大平邑峰先生



石井明子先生



最首翠風先生

〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 2 年

幼・小学 1 年

硬筆参考手本

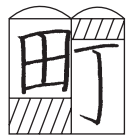
解説 辻元大雲先生

支 部 名				
	行		こ	
段・級	きの		れ	
	の		は	
学 年	バ		、	
	ス		と	
名 前	で		な	
	す。		り	
			町	

支 部 名				
	が		き	
だん・きゅう	ふ		ら	
	っ		き	
がくねん	て		ら	
	く		ほ	
なまえ	る。		し	
	す			
	わ			
	ゆう			
	が			

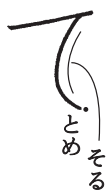


「つくり」が大きい



「一」をさげて書く

1  
2  
「ね」の字形を正しくかきましよう。  
「ほ」の字形を正しくかきましよう。



右上へきめちをつづける



つづけるきめちでかく

「ほし」「とめ」「はね」をただしくかきましよう。

〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 4 年


小学 3 年

支 部 名			
段・級			
学 年	四		
名 前	植田愛菜		
	よう	夏	今
	う	が	日
	な	い	は
	暑	き	は
	い	な	、
	日	り	六
	で	始	月
	す	ま	の
	。	っ	初
		た	め
			。


支 部 名			
段・級			
学 年	三		
名 前	一色太一		
	記	わ	
	を	た	
	書	し	
	い	は	
	て	毎	
	い	日	
	ま	。	
	す		
	。		
		日	


 暑  
長く  
長さと方向に注意


 始  
〈筆順〉  
く々々始

 初  
とめ  
※「ネ」は示(しめすへん)  
「ネ」=衣(ころもへん)の筆順

〔六月〕  
「へん」と「つくり」の組み立て方に気をつけて書きましょう。

 書  
長く  
〈筆順〉  
よこ分間を開きすぎない

 記  
言(ごんべん)の形に気をつけて書きましょう

 毎  
長く  
〈筆順〉  
へた々々毎  
『日記』  
とくに、「毎」の字形を正しく書きましょう。

〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 6 年

小学 5 年

支部名			
段・級			
学年	六		
名前	国見由佳		
	校庭に植えました。	きくを五株もらって、	めずらしくて貴重な

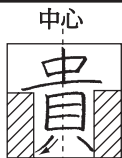
支部名			
段・級			
学年	五		
名前	谷本和		
	まとめることです。	的は、交流会の提案を	今日の話し合いの目



とめ  
〈筆順〉  
木 木 木 植 植

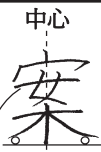


画の長さ、「はらい」の方向に注意  
〈筆順〉  
广 广 广 庭 庭



とめ

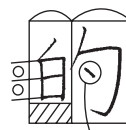
「きく」  
文字の外形を見て字形を整えましょう。



長く  
「女」をへん平に



〈筆順〉  
一 十 才 扌 扌 提 提



点の位置に注意

「話し合い」  
左右のつりあいよく、字形を整えましょう。

〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中学生（行書）

中学生（楷書）

支部名	が私を出迎えてくれた。 雄大な景色と清らかな山の空気 ロープウェイで山頂まで登ると、
段・級	
学年	
名前	
名前	
佐藤	
圭	

支部名	が私を出迎えてくれた。 雄大な景色と清らかな山の空気 ロープウェイで山頂まで登ると、
段・級	
学年	
名前	
名前	
下元陽菜	

登	大
登	大
登	大

楷書 行書① 行書②

・行書のワンポイントアドバイス  
 右はらいの形には、二通りあります。  
 行書①は右はらいの終筆を軽く止めています。  
 行書②は、逆にそり、終筆をしっかり止めています。

中心  
 雄大な景色と

『ロープウェイ』  
 漢字、ひらがな、カタカナをつりあいよく書きましょう。



# これからの作品締切日と課題

## 6月号～11月号までの作品締切日と毛筆課題

	締切日	幼・小1	小2	小3	小4	小5	小6	中学生（全学年共通）	
6月	6月10日	こ	つばさ	心	左右	天体	熱気	地層	明日を探る
		りす	えのぐ	山里	土地	雨宿り	海開き	異口同音	あふれるきぼう
7月	7月10日	の	しおり	人口	パンダ	参加	健康	適切	波打ち際
		にじ	さんご	千本	七色	林間	文化財	宇宙遊泳	しおさいをきく
8月	8月9日	ろ	こかげ	青い	節水	草原	道路	湖畔	砂浜を歩く
		うみ	ハム	上下	美しい	海底	船乗り	北斗七星	ふうりんのおと
9月	9月10日	ま	むすび	月見	平行	馬車	美術	遣唐使	弘法の筆
		ふえ	おんぷ	光る	マス目	読む	心構え	無我夢中	つきかけさゆる
10月	10月10日	ひ	このは	水玉	合同	青空	庭園	競技	ノーベル賞
		きく	もみじ	火山	風力	スープ皿	書留	秋の夜長	くれなずむまち
11月	11月10日	け	あかり	点	木の葉	秋冬	街角	縮図	お持て成し
		そら	おやつ	ランプ	集中	気配り	働く	漢和辞典	ひだまりのなか

※10月号小5の課題「スープ皿」に変更になりました。

## 7月号の硬筆課題

中学生

小 6

小 5

小 4

小 3

小 2

幼・小1

近頃は、安全で健康によいものを求める人びとを中心に天然酵母パンが見直されている。

共通点を見つけて出し物事をまとめることが考える働きの一つです。

大変だった練習の成果を全部出し切ることが目標でした。

大きな白い飛行船が、青い空をゆっくり飛んでいきました。

兄といっしょに家に帰りました。

花だんに草が生えてきました。

もりのなかにいえがあります。

※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

# 今月のホープ



中三 岡本一花 (雲母支部)

たっぷり豊かな筆使いの作。力強い運筆のリズムがとても素晴らしい。名前がやや窮屈だったかな。



小四 石原 ゆらら (東葉支部)

大きなスケールでしっかりと書いている。メリハリのある作品を目指して、更に精度を高めてほしい。



小六 大判真歩 (わかば支部)

穏やかで、懐の広い字形が伸びやかで美しい。終筆まで気配りが行き届き、名前まで気脈一貫し見事な作品。



小五 中永明里 (光峰支部)

安定した字形で構えも大きく、豊かさを感じます。名前まで筆圧強い立派な作品です。

3年	心	シン こころ	丨 ㇇ ㇇ ㇇
4年	左	サ ひだり	一 ナ ㇇ ㇇ 左
	右	ウ ユウ みぎ	ノ ナ ㇇ ㇇ 右
	地	チ ジ	一 十 土 ㇇ ㇇ 地
5年	雨	ウ あめ あま	一 冂 冂 雨 雨
	宿	シュク やど やど・る やど・す	宀 宀 宀 宀 宿 宿
6年	熱	ネツ あつ・い	土 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 熱 熱
	気	キ ケ	ノ 一 一 一 气 气 气
	開	カイ ひら・く ひら・ける あ・く あ・ける	丨 冂 冂 冂 門 門 門 開
中学	層	ソウ	尸 尸 尸 尸 層 層
	異	イ こと	田 田 畀 畀 異
	探	タン さが・る さが・す	扌 扌 扌 扌 探 探

# 行書を学ぼう

(226)

(中学生の課題より、辻元大雲先生書)

行書と教科書体楷書の「ちがいを見つけましょう」

希

希

探

探

地

地

望

望

求

求

層

層

# ひらがなの字源

(226)

書写教育  
全国大学書写書道教育学会編より転載

源字	字形
う	宇 𠄎 𠄏 𠄐
ぼ	保 𠄑 𠄒 𠄓
き	幾 𠄔 𠄕 𠄖
る	留 𠄗 𠄘 𠄙
れ	礼 𠄚 𠄛 𠄜
ふ	不 𠄝 𠄞 𠄟
あ	安 𠄠 𠄡 𠄢

※源字については、異字体から変遷したもの。\*印を付して( )にその字体を記した。  
※字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

平成

年 月 日

## ◇ 登録用紙 ◇

団体番号		支部名		先生名	
------	--	-----	--	-----	--

※氏名を楷書で記入してください。

※毎月 20 日までに登録された方は次月から出品可能です。 ※登録申請時の学年を明記ください。

※退会の処理は年 2 回の昇級試験時に行います。



氏 名	ふりがな	学 年			備 考
		幼	小	中	

## ◇ 部数変更届 ◇

現 在	増 減		合 計
冊	月号から		冊
事務局使用欄			

## 編集余録

○2月に東京都美術館で開催された第67回全国学生書道展と併催の第69回書道芸術院展の上位入賞作品を掲載しました。書道芸術院は、漢字、かな、現代詩文書、篆刻刻字、前衛書の5部門を擁する総合団体です。「春華賞」は審査会員の中でただ1人、審査会員候補の中から「大賞」1人、「準大賞」5人、「白雪紅梅賞」10人と、とても難関です。バラエティーに富んだ作品をじっくりと鑑賞ください。誌友の小中学生の皆さんが書道をずっと続けて高校生、大学生になって「書道芸術院展」に出品してくれるととても嬉しく思います。将来の出品をお待ちしています。

○『今月のホープ』のコーナーを新設して9ヶ月経ちました。今まで一番後ろのページに掲載していたのですが、写真版の前に移動しました。順番も小さい学年からに変えました。

○今日は書道芸術院学生版の月例審査会です。22名の審査員の先生方が皆さんの作品を一点一点丁寧に審査しています。そこで気付いた事ですが、名前がもっと良かったらという作品が多いようです。名前の練習をしっかりとやって、より素晴らしい作品を沢山書いてください。出来たら小学3年生以上の子は漢字で名前をお願いします。(鄭街)

# 漢字に親しもう

75

六月号中学生の毛筆課題「異口同音」の『異』にスポットを当てて、成り立ち、使い方「異」と「違」の使い分けまで深く学んでみよう。

**異**  
 部首 くん おん イ  
 画数 11 田(た)



①人(＝大きな頭)と、匕(＝両手)を組み合わせた字。  
 かた手でなく、もう一方のちがう手もそえて、大きな頭をささえているようすを表す。

「別の」「ことなる」「あやしい」などの意味がある。

## いみ・じゆくこ

- ① ことなる。ふつうでない。―異常・異性・異存・異端・差異・変異・大同小異
- ② めずらしい。ふしぎな。あやしい。―異才・異変・異彩・特異・驚異
- ③ 別の。―異人・異国・異議

## つかいかた

- 雨の少ない異常気象が続く。
- 君の意見は多くのとは異なる。
- 会議での決定に異論を唱える。
- 海の波が異様だから泳いでは危険だ。

## さんこう

異口同音―多くの人々の意見が一致すること。

## 「異」と「違」

【異】まったく別のものだということ。

○ 人の意見に異をと能える。

○ 異を立てて反論する。

○ あれとこれには異同はなくほとんど同じだ。

○ 気温の急な上昇で各地に異変がおきている。

○ 異性の友人。

○ 横浜は異国情緒あふれるところです。

○ 彼の行動は奇異な感じがある。

○ おっしゃることに異存はありません。

○ 異例の成功を収める。

【違】(↓中学)同じではないということ。

○ 交通ルール違反は大事故をまねく。

○ この訳文は原文と相違する。

○ このビルの建て方は違法である。

○ 都会の生活に違和感を覚える。

